

令和2年6月2日

各理事・事務局様  
各会員様

岡山県ペタンク連盟  
会 長 毛利 鏡子  
理事長 野口 祝志

## 6月以降の新型コロナ対応について（依頼）

緊急事態宣言が全国で解除されました。しかし、新型コロナウイルスの感染リスクは継続しており、引き続き感染防止に取り組んでいく状況に変わりありません。日本連盟からの「感染防止に伴うペタンク大会等の対応…日本連盟HP掲載」を受けて、岡山県連盟主催行事についても次の対応を継続します。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、各支部・クラブでの事業につきましても可能な限りの感染拡大防止対応をお願いします。

### ペタンク大会での対応・対策

- ①過去2週間以内に発熱（37.5度以上）や風邪の症状・味覚臭覚の異常があった方は参加しない。→すでに申込み済みの場合はチームメンバーの変更を当日受付にて行う。
- ②感染拡大している海外の地域や国への訪問歴（14日以内）がある方は参加できない。
- ③主催者は受付時に体温の測定ならびに風邪の症状の有無を確認する。  
→発熱（37.5度以上）や体調不良の場合は参加しない。（させない）…参加費は返却  
※体調不良（風邪の症状…咳・寒気・のど痛・鼻水）があること
- ④大会中は握手の禁止・こまめな手洗い・ボールやビュットの消毒実施を要請する。
- ⑤主催者は参加者の手が多く触れる場所を殺菌消毒液で定期的に拭き取る。
- ⑥集合しての開会式・閉会式などは行わない。
- ⑦大声での声援や発声を控え、マスクを着用する。（飛沫を防ぐため）
- ⑧待機場所や休憩場所では密集・密接を避け、適度に距離をとる。
- ⑨競技中に発熱・体調不良が特定された場合はそれ以後の試合は棄権とする。
- ⑩大会後に参加者に感染者が確認された場合  
→感染が確認された本人は必ず主催者に連絡をする。  
→主催者は該当の大会参加者全員に連絡を取り、症状の確認をする。  
→保健所などの公的機関に連絡し、聞き取りに協力する。  
→参加者は濃厚接触者となった場合には、2週間を目安に自宅待機の要請に従う。

### 会議・講習会等での対応・対策

上記「大会での対応」と同じ（①、②、③、⑤、⑦、⑩）

加えて室内の場合は

- ⑪換気設備の適切な運転と窓やドアの開放により、十分な換気を行う。
- ⑫対面会話や至近距離での会話ができるべく避けられるように席の配置を工夫する。